

<b>交渉情報</b>	<b>NO.57</b>	信越支社郵便事業本部 オペレーション部
JP労組 信越地方本部	2012年11月30日	添付資料:8枚

## 年賀郵便物の結束便等について

信越支社郵便事業本部オペレーション部は、本日（11月30日）「年賀郵便物の結束便等」について地方本部に説明してきました。

標記は、別途説明としていた案件ですが、「別紙1」による元日から1月5日までの結束基準は本部・本社間で整理されており、昨年と同様です。

「別紙2」では信越管内における12月25日～31日の結束便について示しています。

上段は各統括局を基準に、① 統括局で行なう2パスの被集中局名、② 2パスを実施する最終便、③ 手区分の最終便、中段は統括局から当てられる一般局の①～③、下段は一般局から当てられる被集中局の結束便を示しており、昨年同様としています。

地本では、今年末の曜日回りでは後半集中型が想定され、特に12月31日の労働力の負荷が心配される。また、12月31日の取集便の結束はどの様なものか質しました。

これに対し支社は、本社計画では早期購入・早期差出勸奨のテレビCM、新聞広告を昨年比60%増に拡大・強化し、後半集中型を回避したいとしています。

また、取集便の結束基準は設けていないが、これまでの慣例から取集1号便を元旦持出しとしている局が多い。なお、局事情も異なるため判断は各局に委ねているとしています。

【労使対応】      単局窓口